



**つなげつなげ、前へ走れ!!**

6月23日 賀茂小学校リレー会

**委員会構成**

2~3

**所信表明・大綱質疑**

4~5

**6月定例会**

6~7

**一般質問**

10~17

議会だより、定例会一般質問動画は、西伊豆町ホームページでも御覧になれます。



# 議長に山田厚司氏 副議長に堤豊氏が当選

4月28日に令和3年第2回臨時議会が開会され、議会人事による議長・副議長などの選挙6件、第1・第2常任委員と議会運営委員の選任、副町長・監査委員の選任など同意3件を行ないました。



議長 山田 厚司

町民の皆さまには、平素より議会活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの臨時会において議員各位からご推挙をいただき議長の要職に就任することになり、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

今年度、西伊豆町は星野町政2期目のスタートをきりますが、コロナ禍の中、人口減少問題、少子高齢化社会の加速、そして斎場、学校統合の大型プロジェクトと問題は山積しています。

議会の基本的な考えとして、その先にある町民生活の向上に焦点をあて判断、決定する役割と認識し、開かれた議会を目指さなければなりません。

私も議長として中立公正な立場で正常な議会運営に努力してまいります。

町民の皆さまのご理解とご協力をお願いし、就任のご挨拶と致します。



副議長 堤 豊

このたび、議員の皆さま方の推挙を賜り、副議長の要職に就くこととなり、責任の重さを感じております。

町民の代表者であります議員が、合議制のもと組織される議会での討論・審議が公平で公正に運営されますよう誠心誠意努めていきます。

少子高齢化が進む中で、医療や介護福祉などの扶助費の増加が見込まれます。文教施設等の整備やその他のインフラ整備など難しい課題があります。

その答えを導き出すため、町民の皆さまとともにその課題と正面から向き合い、町民・行政・議会がそれぞれの立場から、討論を重ねることが大切だと思います。

町の発展を目指して活動させていただき、町民の皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。

# 各常任委員会の構成が決まりました

## 第1 常任委員会

委員長



芹澤 孝

副委員長



増山 勇

委員



山田 厚司

委員



高橋 敬治

委員



仲田 慶枝

〔所管〕 総務課・窓口税務課・健康福祉課・  
会計課・教育委員会

## 第2 常任委員会

委員長



堤 和夫

副委員長



西島 繁樹

委員



堤 豊

委員



浅賀 元希

委員



松田 貴宏

〔所管〕 まちづくり課・防災課・環境課・  
産業建設課・企業課

## 議会選出監査委員

西島 繁樹

## 議会運営委員会

委員長 高橋 敬治

副委員長 芹澤 孝

委員 西島 繁樹

委員 堤 和夫

## 広報編集委員会

委員長 堤 豊

副委員長 堤 和夫

委員 芹澤 孝

委員 松田 貴宏

委員 仲田 慶枝

## 組合議会の議員

西豆衛生プラント組合

堤 和夫 芹澤 孝 松田 貴宏

下田地区消防組合

増山 勇 浅賀 元希

一部事務組合下田メディカルセンター

高橋 敬治 仲田 慶枝

副町長



高木 光一氏

【宇久須】

監査委員



鈴木 宏男氏

【安良里】

# 困難な案件にも果敢に挑戦！！

## 令和3年度 西伊豆町長 所信表明（抜粋）

### 所信表明

今回の選挙は、町政の『継続』を問う選挙であったと思います。

4年間ではすべてが成し遂げられたわけではなく、未だ想定される津波から命を守る点では整備が行き届いておりませんし、今まで以上に複合的な災害や疫病なども考慮した避難場所や避難所を確保する必要があります。

事業を行う上では費用も掛かりますが、財政状況を考慮し国・県の支援を頂きながら住民にとって必要なものを確実に整備しなければなりません。

今後も、住民の意見に耳を傾け、改善できる事は速やかに対応をし、困難な案件にも果敢に挑戦してまいりたいと存じます。

### 防災対策

防災対策につきましては、3.11の東日本大震災から10年が経ちました。西伊豆町内では津波避難タワー2基の建

設が完了し、現在3基のタワー建設を計画中です。

ただ、この間に行った津波避難施設の耐浪調査の結果、西伊豆町役場本庁など、複数施設で耐浪性が無いと診断されていることから、町が推奨している200m圏内に津波避難場所をとる考えから漏れ、津波被害から逃れることができない個所が増えております。

これらも考慮しながら、町民防災会議を通じて地域と話し合いを行い、対策を検討・変更する必要があります。

### 学校統合問題

学校統合につきましては、新設しての小中一貫校に対し、世論を含め大きな反対はないものと思います。

事業費については精査できるものは精査し、費用対効果が最大限に発揮されるよう努めてまいります。

ただ、この新設については、単に学校統合というもののみならず、防災機能を含めた避難所としても活用を想定しているため、安かろう悪かろうとならないようにしなければなりません。

### 斎場建設

斎場建設については、地区

からご意見が出てきておりましたクリーンセンターとの併設問題に関して、広域処理施設の進捗に伴い問題の解消に向かって進んでおります。

斎場建設の総論では、賛成であっても、心理的負担など地区に対して配慮しなければならないこともございますので、慎重に事を進めていきたいと思っております。

### 観光・商業

観光・商業に関しては、新型コロナウイルスの1年が過ぎ、今後はアフターコロナの取り組みが重要になってまいります。

今年のGWにも緊急事態宣言が首都圏を中心に出され、その後期間の延長もあり、宣言の出していない西伊豆町でも観光・商業の面では大きな打撃を受けました。

ただ、これまでの1年間の経験を踏まえ、首都圏の動向に振り回されるのではなく、イベントなどの催しも安易に中止や自粛をするのではなく、出来ることを行えるよう精一杯知恵を働かせ官民総出で取り組む必要があります。

また、このコロナの影響で廃業・倒産が起こらないように、積極的な下支えや知恵を使った取り組みが必要です。

# 大綱質疑

## 学校統合問題

**質問** 民意は先川案を承諾したと受け取れますと言っているが、一度は先川地区に出向いて周りの住民の意見を聞いたことがあるか。

**町長** 仮に決まっていなかったら行って説明会をしますと、誰の許可を得てそこへ決まったと思って説明会を行なっていると言われているので、決まるまでは私が出向いて説明する事はできません。

**質問** 町長が選挙でどのような主張をしたのか分からないが、少なくとも同一敷地内ではなく、別々に考える。そして認定こども園は早期に津波浸水域外に作る、まさに今請願が出ているのが民意だと考えるが、町長は先川と言うことで選挙の時も主張したのか。

**町長** 選挙の演説なのでどこで何を言ったかは分かりません。

昨年一年間、議会でもこの問題が取り上げられているので、町民の方達も良くご理解されていると考えます。

私も先川にこだわっている訳ではありません。

浸水想定区域外と言うのが前提です。

ただ、当局が先川案を上程しているので、これを変え

て選挙でうたえることはできないので、先川でという話はしていると考えます。

## 大規模事業の見直しは

**質問** 学校建設で多額の資金を取り崩すことになる。

そのほかに避難タワーとか斎場問題とか大きな問題を抱えているので財源の縮小が必要だと思う。

ふるさと納税は長く続かないと思うし、そうすると将来の西伊豆町の財源をいかに節約してやっていかなければ<sup>ひっばく</sup>逼迫すると思う。

財源優先で考えなければならぬと思うが。

**町長** そのとおりだと思います。財政的な問題も考慮しなければならぬと思います。

何でもかんでもお金があるから作れというふうには考えていません。

そこはしっかりと財政の方と確認をとりながら費用対効果を考慮して今までもやってきました。

## 困難な案件とは

**質問** 困難な案件にも果敢に挑戦してまいりたいと存じます。とあるが、町長にとって困難な課題とは何か。

**町長** 困難な案件はたくさんございます。

斎場問題もそうですし、学校統合建設、コロナ対策も当然困難な案件です。

## 防災対策の変更とは

**質問** 防災対策で、町民防災

会議を通じて地域と話し合いを行い、対策を検討・変更する必要がありますと謳っているが、何を変更するのか。

**町長** 耐浪調査をした結果、本庁の耐浪性が無いことが判明し、そのほかの建物でも耐浪性が無いことが分かりました。

避難施設となっている物もあるので、今の状況では適さないことが分かりましたので、今後、代替施設を検討していかなければなりません。

## 広域ごみ処理施設

**質問** 1市3町の広域ごみ処理施設の進捗に伴い問題の解消に向かって進んでおりますと謳っているが、本当に1市3町の広域ごみ処理施設はうまくいくと考えているのか。

**町長** これからしっかりと検討して成し遂げなければなりません。

1市3町の足並みがそろわなければ実現できないので、一生懸命取り組みます。



〔答弁する町長〕

# 町単独で1億8千万 緊急事業継続支援

開催期間	6月1日から6月3日まで
審議した案件	町長提出議案 5件 諮問 1件 請願 1件
可決した主な議案	国民健康保険条例の一部改正 介護保険条例の一部改正 行政不服審査会条例の一部改正 令和3年度一般会計補正予算（第3号） 令和3年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 人権擁護委員の推薦 1件 小中一貫校及び認定こども園の建設に関する請願

## こんなことが、決まりました。

### 一般会計補正予算 （第3号）

（全員賛成）

地域交通キャッシュレス  
決済導入支援補助金230万  
円、循環型社会構築事業委託  
9762万円、地域包括支援セ  
ンター事業費444万円、健康  
管理システム改修業務627万  
円、広域ごみ処理方式検討用  
資料180万円、緊急事業継続  
支援金1億8000万円など総  
額4億4000万円の増額補正  
をします。

### 緊急事業継続支援金

1億8000万円

問 事業者に対しては厚い支  
援があるが、一般住民に対  
しての支援は。

答 事業所が生き残らなけれ  
ば、住民の雇用が継続でき  
ません。

住民は65歳以上が半数で  
あり、年金収入はさほどコ  
ロナの影響がないと思いま  
すし、サンセットコインの  
5%還元で支援できている  
と考えています。

問 支給額上限1000万円の決  
め方は。

答 これまでに2回にわたり  
給付金を支給してきました  
ので、それらの実績を元に  
決めました。

### 地域交通キャッシュレス決済 導入支援補助金229万8千円

問 地域交通キャッシュレス  
決済導入支援補助金の事業  
内容は。

答 東海バス松崎営業所のバ  
スでPASMO（パスモ）が利  
用できるように、西伊豆町  
と松崎町で費用の一部を補  
助するものです。

### 循環型社会構築事業委託

9761万7千円

問 循環型社会構築事業はど  
のような内容か。

答 林業・漁業を起点とした  
6次産業の振興をはかり、  
雇用の創出と人口の維持を  
図っていく事業です。

### 広域ごみ処理方式検討用資料 作成負担金180万2千円

問 資料はどこが作るのか。

答 下田市が事務局となりま  
すが、基本構想と設計は業  
者に委託します。

# 円を 金へ

◎宿泊業、観光売店、飲食業、遊覧船、釣り船、ダイビング、観光農園、その他観光サービス、納品業者に給付します。

◎給付額は、令和元年4・5月平均売り上げの30%、新規事業者は令和2年5月からの1年間の連続する3ヶ月の平均売り上げの30%です。

◎支給条件は、令和3年6月1日事業を営んでいる、令和元年4・5月の平均売り上げが30万円以上、令和元年と令和3年の4・5月の売り上げ差40%以上、税金の滞納がない、事業継続の意思がある、暴力団と関係がない、の全6条件です。※支給上限1000万円

国民健康保険特別会計  
補正予算（第1号）  
（全員賛成）

新型コロナウイルス感染症傷病手当の適用期間が6月30日まで延長されることに伴い100万円を増額します。

感染拡大防止のため、被保険者に対して傷病手当金により休みやすい環境を整備するためです。

介護保険条令の一部を改正  
する条令  
（全員賛成）

新型コロナウイルス感染症の影響により収入の減少が見込まれる場合などにおける保険料の減免の特例が1年延長され、令和4年3月31日までに納付期限がある保険料が対象になります。

行政不服審査会条令の一部を改正する条令  
（全員賛成）

行政不服審査会の委員が秘密を漏らすと1年以下の懲役又は50万円以下の罰金になります。

**問** なぜ過料でなく罰金としたのか。

**答** 賀茂管内の市町にあわせました。1万円以上の支払いの場合は罰金となります。

人権擁護委員候補者の  
推薦

（全員賛成）

鈴木美和子氏を人権擁護委員として適任と認めました。



鈴木美和子氏（宇久須在住）

小中一貫校および認定こども園の建設に関する請願  
（採択8：不採択1）

保護者より文教施設建設に関して、900人の署名を添え請願書が提出されました。

**請願書要旨** 「小中一貫校を旧西伊豆中学校跡地に建設する事を決定し、認定こども園は津波浸水区域外への建設を求めます。」

**反対討論** 小中一貫校とこども園を同一敷地に建てる事は、計り知れないメリットがある。

**賛成討論** 同一敷地への建設は幾多のクリアーし難い問題が多々あるので、小中一貫校とこども園は別々に建設すべきである。



新たな議席でのスタート

## 第2回臨時会 令和3年4月28日

# ワクチン接種予約を 開始するも非常に混雑

議会に係る人事案件の選挙、同意、選任を行い、一般会計補正予算（第1号）及び税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認、並びに一般会計補正予算（第2号）を審議しました。

一般会計補正予算  
（第1号）専決処分  
（全員賛成）

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種のためにマイクロバス料など1001万2千円を増額しました。

**問** コールセンターにつながりにくいと言うが解決策は。

**答** 当初の3回線を4回線に増やして対応しています。65歳以上の高齢者は3,500人なので10日もすれば落ち着くかと考えますが、ワクチンは足りていますので少し待ってからかけていただくようお願いしています。

**問** マイクロバスの借上料260万円はどのように使う予定か。

**答** 公民館接種が行われる大沢里以外の各地区において送迎を行います。

**問** なぜ財政調整基金の繰入金が減っているのか。

**答** ワクチン接種事業は全額

国庫補助金ですので、町負担を減額しました。

西伊豆町税条例等の一部  
改正 専決処分  
（全員賛成）

住宅ローン控除優遇措置、固定資産税（土地）の負担調整、軽自動車税関係の見直しなどについての条例改正をしました。

**問** 固定資産税（土地）の負担調整措置により税額が増加する土地の優遇措置は。

**答** 新型コロナウイルス感染症の影響による軽減措置として1年間固定資産税を据え置きます。

一般会計補正予算  
（第2号）  
（全員賛成）

主な増額は返礼品にあてる、ふるさと納税特産品2億4000万円、ふるさと応援基金への積立8億円などで、合わせて12億7664万円を増額して総額68億5665万2千円とします。

**問** コロナ禍が続く状況で、7月の堂ヶ島火祭りの補助金が計上されているが。

**答** 観光協会から例年通り開

催したいとの申し入れがありましたので、町としても応援したいと考え計上しました。

**問** 補助の割合は。

**答** これまでは火祭りの費用は半分を町が補助し、半分が観光業者の寄付でしたが観光業者の寄付が募れなくなったので、町がその分も補填します。

**問** 薬品等廃棄処理業務費100万円の内容は。

**答** 西伊豆中学校の理科室の薬品処理と各学校の理科室の不要な物を処理します。

副町長の選任  
（全員賛成）

高木光一氏を副町長とすることに同意しました。  
（3ページに写真あり）

監査委員の選任（2名）  
（全員賛成）

鈴木宏男氏を識見者監査委員にすることに同意しました。

西島繁樹氏を議会選出の監査委員にすることに同意しました。

（3ページに写真あり）



# 議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	松田貴宏	浅賀元希	仲田慶枝	堤豊	芹澤孝	高橋敬治	山田厚司	西島繁樹	堤和夫	増山勇	議決結果
第2回臨時会	専決処分の承認（一般会計補正予算（第1号）） [1001万2000円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
	専決処分の承認（税条例等の一部を改正）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
	議会委員会条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	令和3年度 一般会計補正予算（第2号） [12億7664万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	副町長の選任	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	同意
	監査委員の選任（識見者）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	同意
	監査委員の選任（議選）※	○	○	○	○	○	○	—	退	○	○	同意
6月定例会	国民健康保険条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	介護保険条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	行政不服審査会条例の一部を改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	令和3年度 一般会計補正予算（第3号） [4億3999万7000円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	令和3年度 国民健康保険特別会計補正予算（第1号） [100万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	可決
	人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	適任
	小中一貫校及び認定こども園の建設に関する請願	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	採択

議長（山田厚司）は採決に加わりません。  
※該当者（西島繁樹）は採決に加わりません。



ます やま いさむ  
増山 勇 議員

## 町政懇談会の開催は

### (町長) 実施したい

**質問** 2期目にあたり、重点施策は何を考えているのか。

**町長** いろいろな課題がありますが、学校統合・斎場建設などを考えています。

**質問** 各委員会を進めていく上で、諮問答申にする方が良いと思うがどうか。

**町長** 諮問答申にする方が、町としては、進めやすいと考えますが、各委員の責任が増えます。

今後の検討課題にします。

**質問** これまでは、町政懇談会を行わないとしていたが、今後は、開催した方が良いと考えるが、どうか。

**町長** コロナウイルスの状況にもよりますが、実施したいと思います。それとは別に各団体等から要望があれば、出向いていきます。

### さらなる子育て支援を

### 全体をみて、考えています

**質問** 小中学校の給食費補助について、4年前の一般質問で「検討します」と答弁

していたが、今度こそは、実施を検討する考えは。

**町長** 全体的に、子育て支援を行っていますが、さらに、検討させて下さい。

**質問** 出産祝い金を、旧賀茂村方式（1人目5万円、2人目10万円、3人目15万円）に増額する考えは。

**町長** 郡下の動向を参考に検討します。

種者は何人か。

**健康福祉課長** 集団接種で、2,874人です。

**質問** 対象人数は。

**健康福祉課長** 3,788人です。これから先は個別に病院などで、接種になります。

今、医療機関と協議を行っていますので、決まり次第町民にお知らせします。

**質問** 6月までに完了するのか。ワクチンの町への入荷状況は。

**健康福祉課長** 7月末で終了予定です。ワクチンは、6月28日までに入る予定です。

### コロナワクチン接種の状況は

接種は 2,874 人

**質問** 5月末までの1回目のコロナウイルスワクチン接



仁科地区のワクチン接種会場

# 鷹ノ巣残土処理場の進め方は

(町長) 3年後の完了・閉鎖を目指す



たか はし けい じ  
高橋敬治 議員

**質問** 鷹ノ巣残土処理場の調査測量の結果は。

**町長** 上段の災害残土盛土は安定しています。

**質問** 今後の進め方は。

**町長** ダンプの通行で林道の維持に多額の費用がかかり、林業業者の使用にも迷惑をかけているので、3年後の完了・閉鎖を目指します。

**質問** 現在の計画では、あと6万m<sup>3</sup>を受入予定だが、設計を変えるのか。

**町長** 3年なら3万m<sup>3</sup>弱の処理量なので、犬走りを広く取って勾配を緩くし、安定させたいです。

**質問** 問題の上部2段を下に移動して積み直さないのか。

**町長** 現在の契約では動かす作業は含まれていないので、動かすとなれば新たな契約が必要で、追加の費用もかかります。

**質問** 新たな処分場検討の進捗状況は。

**町長** 候補地を簡易測量し、3年を目途に開設できればと検討しています。

## 民間処理場の利用は 近隣なら利用する 手もある

**質問** 町内や近隣に民間の残土処理場がある。民間でできる事業は民間に任せ、町もそれを利用すべきでは。

**町長** 近隣にあれば利用する手はあると考えます。

**質問** 民間でやっている事業を町もやるのは民業圧迫ととられかねない。受け入れ可能なのか早急に調査し、方針転換すべきでは。

**町長** 現在の契約が解約可能なのか検討します。

## 住宅耐震化の現状は

けいもう  
啓蒙だけでは進まない

**質問** 地震・津波アクションプログラムにおける住宅耐震化目標90%の現状は。

**町長** 実績8戸、65.1%です。

**質問** 目標達成のためには約600戸の改修が必要となる計算だが、今後の対策は。

**町長** 老夫婦世帯など、啓蒙だけでは進まない環境です。

**質問** 耐震化が進まないなら家具類固定などを、方法を変えて促進したらどうか。

**町長** 考えてみます。



凸凹が多く乗用車では走れません



つみ 堤 かず お 和 議員

## 盛土して新校舎建築は

### (町長) 法改正によりできなくなった

**質問** 都市計画法第4条第12項において、盛土して新校舎建築はできなくなったと思うが、町当局はどのようにとらえているのか。

**町長** 法改正により盛土はできなくなったので、盛土をしないで計画せざるを得ない状況です。

**質問** 認定こども園の移転先はなぜ先川なのか理解できない。先川用地はアロエが植えてあり、第一次産業を大切にするとやっている町長の施政方針が虚しく聞こえる。他の耕作放棄地を探すべきだと思うが。

**町長** 津波浸水想定区域から外れた場所で、ある程度まとまった土地を求められる観点から選定したものです。また、統合による新築を国庫補助の対象にするには、津波浸水想定外となっています。

**質問** 町長の重点公約、介護保険料の値下げは、少しは松崎町に近づけたのか。

**町長** 8期においては近づけたと考えます。

**質問** 65歳以上の介護保険を使用しない人達には、健幸づくり給付金として1万円が支出されているが、本年度もこの制度を行うのか。

**町長** 昨年度で終了していません。昨年度介護保険サービスを使われなかった65歳以上の人達に、今年10月頃最後の支給がされます。

#### 負担割合の変更は

#### ありません

**質問** 南伊豆地域広域ごみ処理事業について、1市3町の事業費の負担割合の合意案は契約条件や社会変動などにより変わるとある。

コロナ禍において大幅な変更はあるのか。

**町長** 変更はありません。

**質問** マテリアルリサイクルは、どのようなものを考えているか。

**町長** 収集した不燃ゴミや粗大ゴミを原料に加工します。



法改正で盛土して新校舎はできなくなった？

介護保険料は松崎町に近づけたか  
8期は近づけた

# 計画進展により債務の増加は

## (町長) 国の制度を利用し事業を進める



つみ  
堤

ゆたか  
豊 議員

**質問** 財務省は、2021年5月10日国債と借入金、政府短期証券を合計した国の借入金が2020年度末時点で、約1216兆円になったと発表があった。

2021年4月1日時点の日本国総人口1億2541万人総務省推計で割ると国民一人当たり約970万円の借金を抱えている計算になる。

このような状況では、交付金などが減額される可能性が高くないか。

**町長** 国の政策や制度を理解し、西伊豆町に有利なものを活用していきます。

**質問** 文教施設、斎場建設、焼却場建設など、計画が目白押しにあると考える。

現況から見ると債務が増加していくことが予想されるが、町の対応、方針はどうなるのか。

**町長** 財政状況は、耐えられると考えています。計画している事業を「うしろにずらせ」という方もいますが、ずらすと「合併特例債」

が利用できなくなり、財政を圧迫することにもなります。町の持出しが多くならないよう、国の制度を利用し事業を進めていきます。

### 緊急事業支援金

### 決定後速やかに

**質問** 今般の新型コロナ禍では、日本経済、西伊豆町経済を含めても、経済のダメージが予想以上に大きいと思う。

当町においても、観光、商工業者なども含め、町民への生活支援を期待してい

るが、行政の考えは。

支援があるなら、時期はいつ頃になるか。

**町長** 対策費を組んでいます。令和3年度一般会計補正予算(3号)で可決されれば、6月中に速やかに緊急事業継続支援金を給付していきます。

**質問** 学校でWEB授業を実施しているが、家庭で授業ができないかの検討は。

**町長** 今町がすべきことは、子供たちにWEB授業をさせることが無いようにコロナ対策を行うことであると考えます。



旧西伊豆中の現状の姿



あさかもと き  
浅賀元希 議員

## 避難タワー訓練状況は

### (町長) コロナ禍で未実施

**質問** 津波避難タワーを建設後どのような訓練を実施したか。

**町長** 昨年からのコロナ禍の中、予定していた訓練が実施できていません。

**質問** 今後の訓練に対する考え方は。

**町長** 9月以降に訓練を実施していく予定です。

**質問** より早く津波避難タワーに登るには日頃慣れ親しむことが必要であり、ラジオ体操の会場や歩け歩きのコースに入れてもらうことが必要では。

**町長** 有効と考えます。

**質問** 避難タワーに必要な設備・備品は。

**町長** 長時間滞在に備え、アルミブランケット、テント付きトイレ、ラジオ、軍手、ティッシュをケースにまとめて用意しています。

**質問** 緊急避難場所では、広報無線が聞こえず、避難後の情報収集に不安を抱いている人もいます。避難場所の状況を把握すべきでは。

**町長** 地区の方と話し合いをしながら必要となるものは、整備すべきと考えます。

#### 重機のレンタル事業所は

#### 誘致に向け協議中

**質問** 災害復興に必要な町内事業所が保有している重機や資機材は、減少してきている。災害復興の際に町内にレンタル企業の重機があれば、大きな力となるため、レンタル企業の誘致を図れないか。

**町長** 現在、企業と事業所設置に向けて協議しています。

#### BCP作成の取り組みは

#### 商工会と連携を図る

**質問** 災害復興には地元企業が必要不可欠である。そのため、事業所のBCP（事業継続計画）作成を行う必要があるが、町の取り組みは。

**町長** 事業所が会員となっている商工会と連携し、作成の後押しをしていきます。

**質問** 避難所の確保は。

**町長** 各地区に確保しています。ホテルとも災害協定を結んで、長期の生活空間の確保もできています。



いざと言う時のための「安良里地区津波避難タワー」

# 文教施設整備事業の遅れは

## (町長) 町の持ち出しが増えます



なか だ よし え  
仲 田 慶 枝 議員

**質問** 文教施設整備事業の進捗状況は。

**町長** 今年度中に旧施設の解体工事と進入路の工事発注、周辺家屋地盤変動影響調査の業務委託を行います。

今回の補正予算で、基本設計委託業務の計上を考えています。

**質問** 計画が遅れることによる資金計画への影響は。

**町長** 令和7年度までに工事が完成すれば合併特例債が使えますが、それ以上遅れると一般公共事業債を利用せざるを得ず、結果的に町の持ち出しが4億6百万円ほど増えます。

**質問** 他に令和7年度開校を目指す理由は。

**町長** 大沢里と仁科地区の子供たちに、当初3年で開校すると約束をしたためです。

**教育長** 令和7年度開校なら複式学級が解消できます。また、他市町での学校統合が8年度に計画されているため、この年は教職員の人事が一気に困難になります。

### 仁科浜の津波避難施設は

#### 施設建設は急務

**質問** 津波避難困難区域に加え、役場庁舎も耐浪性がなく、津波避難施設の建設が必要では。

**町長** この地域では風水害からの避難場所もないので津波地震にも耐えられる施設建設が急務と考えます。

今後、議会の承認が得られるように提案します。

**質問** 複合避難施設の考えは継続するのか。

**町長** 津波の避難場所、風水

害の避難所に加え、消防団詰所についても議会と議論していきたいと考えます。

### コロナ後の観光誘客は

#### 既存の観光ツールには頼らない取り組みと情報発信

**質問** コロナ後の観光誘客は。  
**まちづくり課長** 情報発信と既存の観光ツールには頼らない取り組みをします。

**質問** 具体的な取り組みは。  
**まちづくり課長** 地方創生推進交付金を活用した第一次産業振興プロジェクトを始め、雇用創出と人口の維持につなげたいと考えます。



解体が決まっている旧西伊豆中学校



まつ だ たか ひろ  
松 田 貴 宏 議員

## 農地への文教施設の影響は (町長) 配慮しながら計画します

**質問** 先川地区に文教施設を建設する場合、周辺農地にどのような影響があると想定しているか。

**町長** 建物の配置や高さによって日照により農作物への影響は考えられますので、それらに配慮しながら計画をする必要があります。

**質問** 耕作者への補償と代替の農地は。

**町長** 補償内容につきましては、今後耕作者と協議を進めていきたいと考えています。代替地については町も協力して探していきたいと考えています。

者さんの方からもう少しこういう道路を作って農業振興をしてほしいというような要望があったときには、当然園を作ることによって、支障が出ているところがありますので、園を作ってその代償として作らせていただくというようなことは、今後考えられます。

そのためには座談会などの集まりで農業者の声を拾えるような形はとっていきたいと考えています。

**質問** 残る農地の振興は。

**町長** 幼児教育に関しても、農業であるとか漁業である

とかと触れるのも重要だと思っておりますので、是非農業も充実させながら逆に園を作ったことで不利益を被った方たちに農業をしやすいう環境を作っていくことも、これは町の仕事だと考えています。

※人・農地プランとは  
農業者が話し合いに基づき、地域農業における中心経営体、地域における農業の将来の在り方などを明確化し、市町村により公表するもの。

### 座談会の実施は

### 声を拾える形に

**質問** コロナの関係で※人・農地プランの核となる座談会が開けなかったのが、コロナが収束したら実施できないか。

**町長** 園舎を作ることによって農地は減ります。ただ園舎を作ることによって農業



より使い易い農地に



# 文教施設建設の開発許可は

(町長) 県に確認中です



せり ざわ 孝 議員

**質問** 本年4月に国土交通省が出した開発許可（盛り土などを行う許可）に関する通知によれば、当町の場合、静岡県の、がけ条令が適用されて文教施設建設の盛り土するための開発許可はできるものと考えているが、当局の見解は。

**町長** 現在、県に確認中で答えは出ていません。

## 裏山急傾斜対策工事の調査結果はいつ出るか未定です

**質問** 下田土木事務所との協議で、裏山（仁科小学校校舎・西伊豆中学校校舎の裏山）の急傾斜地対策施設が基準を満たしていない可能性があるとしている。

急傾斜地対策施設の調査次第では、がけ条例により、小中一貫校の校舎の位置、構造に影響を与えるので、調査結果が出なければ設計が進まない。

早々の調査結果が求められるが、下田土木事務所は

いつ結論を出すのか。

**教育委員会事務局長** <sup>ようへき</sup>擁壁の高さ不足についての調査結果が出ていません。

県に照会していますが、まだ回答がなく、いつ結果が出るか未定です。

## 法面对策工事は必要か

必要と捉えています

**質問** こども園を3.3m盛り土した場合、盛り土自体が、待受盛土まちうけもりどとなり、対する栗原側の土砂災害特別警戒区域の法面对策工事は必要なのではないか。

**教育委員会事務局長** 令和元年12月、県砂防課との協議で、待受擁壁、法面吹付などの工事により、土砂災害特別警戒区域の解除、区域変更は可能であるとされたことから、当初計画段階から栗原側の法面对策工事は、土砂災害特別警戒区域の変更のために必要と捉えています。

**質問** 盛り土による、待受方式については確認はしなかったのか。

**教育委員会事務局長** その方式については確認していません。



開発許可を左右する急傾斜地対策施設は十分か？

# 文化財シリーズ

令和3年6月号より、西伊豆町全域の文化財をご紹介します。

## 堂ヶ島薬師堂

昭和29年1月30日県指定の有形文化財（彫刻）の木造です。三体あり、正面左から釈迦如来、中央は薬師如来、右は阿弥陀如来坐像が安置されています。

桧材の寄木造りで、表面には金箔が貼られています。如来三尊を並べて安置しているのは珍しいとのこと。



仏像内部の記録によると、天正22年（1594年）9月、鎌倉仏師の伊予（いよ）の作とされています。

このように、作られた年月日が記されている仏像は少なく、仏像を研究する上で貴重であるとされています。

素朴で地方的色彩の強い個性的な創作です。

昭和51年から3年にわたって修理しました。

所有者である仁科浜連合区が管理しています。

※出典 西伊豆町文化財総覧



## 町内探訪 39

### 沢田乗浜キャンプ場 「KAISUISO」



おかつよしき  
大津宣樹さん  
(仁科在住)

沢田地区でキャンプ場を営みイベント誘致を行うことで地域活性化に取り組む大津宣樹さんにお話を伺いました。



#### ▲経営するキャンプ場

**質問** 沢田地区でイベント誘致する理由は。

**大津さん** 定年退職をきっかけに、一人暮らしの母親の面倒を見るために地元に戻ってきましたが、活気がない地元を少しでも盛り上げようと、前面に海が見える乗浜でキャンプ場を開設し、音楽イベント等を誘致しています。

**質問** イベントの内容は。

**大津さん** 5月29、30日の土日に行った音楽イベントでは、2日間に渡り、アーティストによる音楽演奏を行いました。参加費は無料で、主に地元の方が参加してくれました。

**質問** イベントの目的は。

**大津さん** 地域に賑わいを創出するという意味もありますが、地元の人が気軽に立ち寄れる「遊び場」みたいな場所を提供できればと思います。

**質問** 今後の個人活動などは。

**大津さん** 伊豆半島のジオガイドもやっていますので、地元の子供達に西伊豆町の素晴らしい自然をたくさん教えてあげたいですね。

【取材 堤 豊、松田貴宏】

令和3年7月15日 発行  
編集 西伊豆町議会 広報編集委員会  
発行 静岡県西伊豆町議会  
住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1  
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

#### 【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、お気軽にお聞かせください。TEL: 52-1962